

平成 27 年 9 月 4 日

(株)大田まちづくり公社 × 共立女子大学 × 住友不動産 
産学連携“アート展示イベント”による空き家活用

「スカルプチャーマップ:蒲田リノベーションハウス」
— 沖縄で学び、それぞれが築いた彫刻表現 —

住友不動産株式会社（本社：東京都新宿区西新宿 2 - 4 - 1、代表取締役社長：仁島浩順）は、共立女子大学建築・デザイン学科 高橋ゼミナール、株式会社大田まちづくり公社とともに“空き家活用”について、産学連携した取り組みをおこなっております。

戦後に建てられ近年は空き家となっていた築 64 年の古家を改修し、期間限定の展示会場として“アート展示イベント”を開催いたします。

本建物は『蒲田空き家再生プロジェクト』として、共立女子大学 高橋大輔教授とゼミの学生が、老朽化の進んだ平屋の日本家屋を題材に建物の再生に立ち会い、作業にも参加しております。また同ゼミでは完成後の建物を利用したイベントの企画・運営を行っています。

今回、再生プロジェクトの企画から一般財団法人沖縄県立芸術大学同窓会後援によるイベントを開催する運びとなりました。

リノベーション工事を担った弊社は、現在本建物をオーナーから借り受けて週末のみモデルハウスとして使用しておりますが、企画に賛同し会場提供をいたしました。

またイベントに協賛いただいている大田まちづくり公社では、公益目的で空き家を活用したいオーナーと、NPO などの活用希望者とのマッチングの検討を進めております。



施工前：昭和 26 年築
(築 64 年)



< 施工後 >

<イベント概要>

Sculpture map in KAMATA Renovation house

— 沖縄で学び、それぞれが築いた彫刻表現 —

2015年9月5日(土) — 9月12日(土)

11:00~18:30 (最終日 16:30) 入場無料

場所：東京都大田区中央 8-45-13 (JR 京浜東北線 蒲田駅 徒歩 14分)
「蒲田空き家再生プロジェクト」でリノベーションされた木造住宅

主催：沖縄県立芸術大学 彫刻専攻 OB 会代表 砂川泰彦 中西亨

Sculpture Map in Kamata プロジェクトチーム

協力：共立女子大学家政学部建築・デザイン学科 高橋ゼミナール
住友不動産株式会社

後援：一般社団法人沖縄県立芸術大学同窓会

助成：公益財団法人沖縄県立芸術大学芸術振興財団

協賛：株式会社 大田まちづくり公社

●2016年に開学30年を迎える「沖縄県立芸術大学」

30周年プレ事業として沖縄県立芸術大学彫刻専攻を卒業し、創作活動を行う有志による展覧会を開催いたします。「Sculpture map」は学生の時に研究制作成果として行っていた展覧会の名称です。

出品参加作家：沖縄県立芸術大学 彫刻専攻 OB・OG 16名 (16作品)



彫刻という表現は、塊の中に思索の痕跡を記し、自己の存在の意義、美醜を超えた美を示そうとする。

今回、本展覧会に参加されている作家は、沖縄という場所で彫刻を学び、現在、様々な社会の中で制作活動をされている方々です。

展示する場所は、リノベーションされた木造住宅。作品が画廊空間ではなく、リアルな生活空間に展示されることで、どのように調和するのか。

学生時代を過ごした沖縄は、豊かな色彩と島嶼が作り出す魅力的な場所。自然の光は眩しく、立体物が持つ陰影はコントラストが強くて繊細な濃淡は無くなり、力強く形態が浮き上がる。そんな場所で学び、現在、各地で制作をしている方々の作品の一端をご覧ください。

「スカルプチャーマップ：蒲田リノベーションハウス」
Sculpture map in KAMATA Renovation house プロジェクトチーム



磯村 茂

実
W20 × D20 × H30 (cm)
セメント
2015年



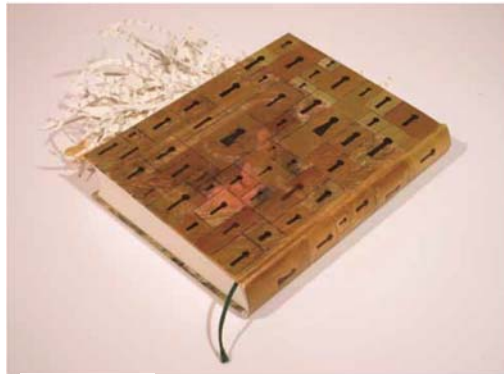
川口 茉莉 hand

W30 × D10 × H8 (cm)
粘土
2015年



石田 美穂 ともだちになれるはず

W40 × D22 × H27 (cm)
楠、他 木質彩色
2014年



小林 雅子 秘密なんてない

W16 × D25 × H26 (cm)
「秘密の花園」パーネット著・アクリル
2015年



岩木 詩緯子 rest

W8 × D5 × H3
W5 × D3 × H5
W4 × D3.5 × H2.5 (cm)
花崗岩
2015年



砂川 泰彦 Night at the field

W20 × D20 × H30 (cm)
黒御影
2015年



飯島 真枝 孤独と孤独が出会うとき

W18.5 × D10 × H18.5 (cm)
黒御影石
2015年



玉那覇 英人

名もなき風の詩— Nameless saudade

W25 × D25 × H37 (cm)
FRP、ガラス
2015年



平良 和宏 海の骨

W34 × D16 × H40 (cm)
珊瑚 etc.
2015年



早川 信志

cradle

W8 × D8 × H28 (cm)
テラコッタ、錫
2015年



中西 亨 map

W27 × D9 × H9 (cm)
木
2015年



平安山 なほみ

風光る

W16 × D11 × H23 (cm)
楠
2011年



濱比嘉 良裕 BOX

W12 × D12 × H13 (cm)
木・コンクリート
2015年



本郷 芳哉

Work - Due to the existence / H20157 -

W10 × D10 × H60 (cm)
アルミニウム
2015年



張山 裕史 map

W30 × D30 × H30 (cm)
黒鉛増場、ブロンズ
2014年



森 裕子 おふろがすき

W12 × D6 × H6 (cm)
オニキス、ブロンズ
2014年

《住友不動産のリフォーム事業》

「一棟丸ごとリフォーム」という建て替えに代わる新システムを独自に開発し、不動産大手ではいち早くリフォーム業界に参入、今年で20周年を迎えます。

一棟丸ごとリフォームの代名詞にもなった“新築そっくりさん”を中心に部分リフォーム、マンションリフォームまで事業を手掛けており、グループ全体のリフォーム売上高は、平成22年に業界では初めて年間売上1,000億を超え、現在まで『売上9年連続No.1』(※)を達成する業界トップブランドの地位を築いています。

(※)リフォーム産業新聞社調べ

＜施工例＞



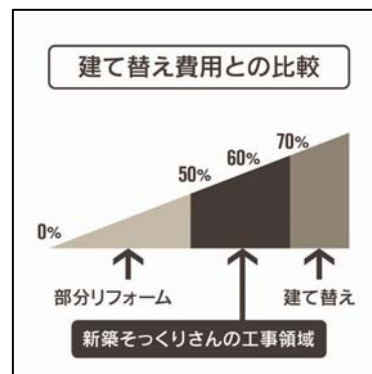
【“新築そっくりさん”の主な特長】

① 「建て替え」に比べて約50～70%の費用で実現※1

古くなったお住まいの「一棟丸ごと再生システム」である“新築そっくりさん”は、まだまだ使える基礎や柱など、活かせる資材を有効活用し、工事で発生する産業廃棄物とCO₂の排出を削減しています。

また、オリジナル部材の開発や大量発注によるコストダウンにより、お客様のご予算に合わせた仕様設定により、建て替えに比べると約50～70%の費用で新しい住まいが実現できる商品です。

※1 当社の新築住宅で、標準的な木造2階建てを基準としています。



② 追加支払いのない安心の“完全定価制”※2(ビジネスモデル特許取得済)

工事着手後に、例えば壁をはがした際にあるべきはずの柱がなかったり、腐っていて取り替えが必要な場合でも、その工事に関わる追加工事費用の支払いは発生しないため安心です。

※2 お客様のご要望によりオプション工事等を追加された場合は別途費用が発生します。

③ 確かな耐震補強、安心の設計・施工

予測できない大地震に備え、建物全体をバランス良く補強し、地震に強い家へと再生します。

④ セールスエンジニアがお客様を一貫して担当

最初のご相談からプラン設計、お見積り、施工管理まで、一貫して一人のセールスエンジニアが担当します。営業と施工の担当者が異なる場合に起こりがちな、お客様のご要望が現場にうまく伝わらず設計や工事に反映されないケースや、お打合せ時と完成イメージのズレを極力防ぎます。

⑤ 安心のサポート体制 (アフターサービス)

工事中もお引渡し後も住友不動産グループ全体の総合窓口である「お客様センター」が、専用フリーダイヤルで24時間365日ご相談を受け、お客様をサポートします。

また、完成後1ヶ月後、3ヶ月後、12ヶ月後に専任スタッフによる定期点検を実施します。

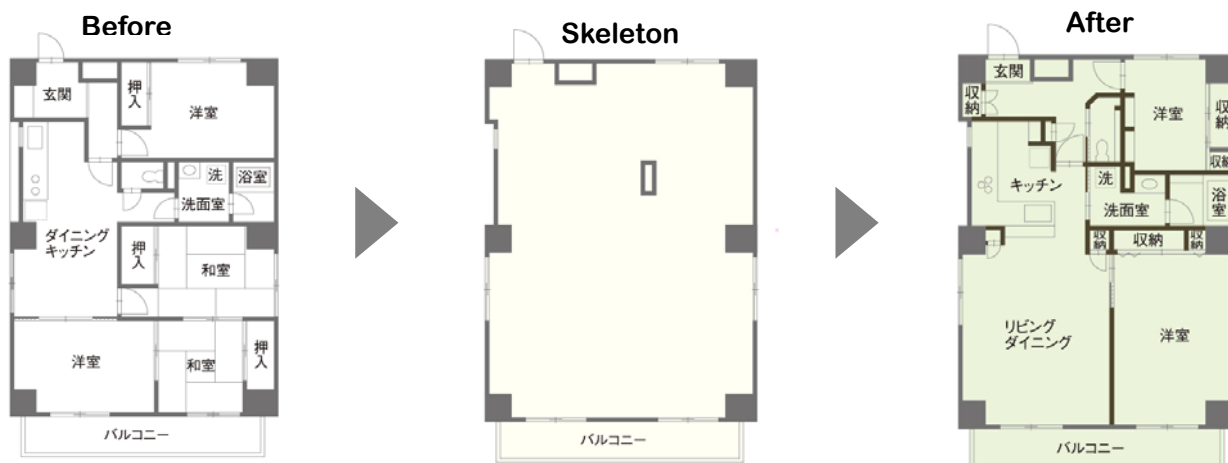
◆“マンションスケルトンリフォーム”とは

建物の構造躯体のみを残して全て撤去、下地から断熱、配管、設備までを全て新設し、間取りから一新するリフォームです。

標準工事は、「専有面積×㎡単価」の完全定価制を採用し、解体工事(住戸内の全面撤去・処分)、建築工事、給水・給湯・排水配管工事、電気配線工事といったスケルトンリフォームに伴う一切を含んでいます。

また、水廻りの住宅設備は一流メーカーの最新機器を採用しています。

<施工イメージ>



“新築そっくりさん”同様に、“マンション新築そっくりさん”においても、ご相談から、設計、施工管理まで一貫して1人のセールスエンジニアがお客様を担当し、営業と工事担当者が異なる場合に起こりがちな、お打合せ時と完成イメージのズレを極力防ぎます。

また工事中も、お引渡し後も24時間365日ご相談を承るお客様センターや、定期的な無料点検を実施するなど、リフォーム後のお住まいをしっかりサポートします。

この他、古民家やアパートなどの住宅再生や部分リフォームまで幅広いニーズにお応えしております。

<本件に関する報道関係者の方からのお問い合わせ先>

広報課 鈴木 TEL/03-3346-1042

<お客様からのお問い合わせ先>

リフォーム受付センター TEL/0120-093-370

受付時間/午前9時～午後18時

(定休日: 水曜および年末年始)

<イベントに関するお問い合わせ先>

沖縄県立芸術大学 砂川研究室 TEL/098-882-5012